

## 長野県内 2 箇所にて自転車通行環境整備の モデル地区に取り組みます

国土交通省と警察庁が合同で募集する、今後の自転車通行環境整備の模範となるモデル地区に長野県内で2箇所が指定されました。今後、長野地区(長野市)、松本地区(松本市)の2地区においては、積極的な自転車通行環境の整備を実施します。

(別添、地区概要参照)

### 自転車と歩行者の交通事故が急増

- ・全国の歩道上における歩行者と自転車の錯綜などにより、自転車と歩行者が接触する事故は、最近10年間で約4.8倍に増加。
- ・長野県内の自転車が絡む人身事故は1,447件で前年比+126件と増加しており、全体の約12.8%を占めている。(H19年11月末)
- 事故発生原因は、約8割が誤った通行によるものである。(H14~18、5年ト外)

### 自転車は環境負荷の少ない交通手段

- ・自転車は排気ガスや騒音を出さず、地球温暖化対策としても大いに期待できる交通手段。京都議定書目標達成計画では、自転車走行空間の整備により約30万トンの排出ガス削減を目指しているところ。

平成20年 1月17日

国土交通省 長野国道事務所

長野県 土木部

### 同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ  
長野市政記者クラブ・長野市政記者会加盟報道機関・長野県庁会見場

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所 TEL: 026-264-7001

副所長 なかむら 中村 まさつぎ 正次 管理第二課長 おのざわ 小野沢 ひさなが 久長

長野県 土木部 TEL: 026-235-7303

道路管理課 技術幹 いしい 石井 すぎお 杉男

なお、本記者発表は、長野県警察と合同で記者発表しています。

また、自転車通行環境整備のモデル地区指定は、

国土交通省道路局(<http://www.mlit.go.jp/road/>)で記者発表しています。

# 長野地区における整備概要（長野市）

**実施主体** 国土交通省長野国道事務所、長野県土木部、長野市  
長野県警察

**実施内容** 自転車道、自転車レーンの設置



